

## 第20回関東甲信越地区中学・高校秋季ディベート大会 即興部門

### 論題解説と注意点

#### ■論題

「日本は高齢者による自動車と原付の運転を禁止すべきである。是か非か。」

1. 2018年4月1日から開始するものとする。
2. ここでいう「高齢者」とは70歳以上の人とする。
3. ここでいう「自動車と原付の運転」とは道路交通法が適用される道路において同法が定める自動車または原動機付自転車を運転する行為とする。
4. 道路交通法と関係法令を改正し、2018年4月1日時点で満70歳以上の者が保有する運転免許証は同日に失効し、同日以降に満70歳となる者が保有する運転免許証はその有効期間の末日または満70歳の誕生日のいずれか早い日に失効するものとする。満70歳以上の者への交付・再交付・更新は行わない。

#### ■論題背景

みなさんは日ごろよくみる車について考えてみたことはあるでしょうか。今年10月に、横浜市で、87歳の男性が運転するトラックが児童の列に突っ込み男児が死亡する事件が起きました。こうした高齢者による自動車事故は、日本の高齢化を背景に年々増えています。そのため、自主返納のサポートを行う自治体も存在します。また、お隣の国の中国においては70歳になると運転免許が失効するという制度が導入されています。他方で近年は自動ブレーキなど技術の発展から事故が起きにくいような自動車やドライバーに優しい車が登場してきています。こういった背景の中、今回はこうした高齢者の運転の是非を議論することになります。

#### ■予想される議論

肯定側は、高齢者の運転の危険性から、交通事故を回避することができるといったメリ

ットが考えられます。また、運転は危険なものであり自身の判断が鈍った際には運転をするのは控えるべきであるといった規範意識に基づく議論も可能かもしれません。

否定側は、自動車の利便性の問題があげられるでしょう。例えば、自動車等がなければ買い物にいく足がない高齢の方がいるでしょう。また運転をドライブとして純粋に楽しむ方にとっては、自由の侵害になるかもしれません。これ以外にも論点はあると思います。肯定側も否定側も、自分から見えている世界だけでなく、日本の色々な立場の人にとって論題の内容を考えてみることも参考になるでしょう。

#### ■即興ディベートにおける注意点

即興部門では証拠資料を使うことができません。そのため、詳細や事故の件数やどれくらい利便性があるものであるのかなどのアンケート結果といった定量的な（質的なものを具体的な数値で表現した）分析をすることが困難です。従って、選手の皆様には日ごろ慣れている資料を用いた論証をするのではなく、お互い「数」がわからない中、しっかりと自分の頭で考え「なぜ」その主張がいえるのかという理由について考えることをこの機会にさせていただきたいと思っております。資料に頼らない即興ならではの視点での主張にもチャレンジしてみてください。また、高齢の方について議論をする際は適切な表現を用い、配慮ある主張を行ってください。